

# ～いざ！という時を 共に乗り越えていくために～

東日本大震災から10年が経過しようとしており、この間毎年のように地震や大雨による甚大な被害が発生し、昨年度には川崎市内でも令和元年東日本台風による被害が発生しました。

本研修会では、令和元年東日本台風により被災された川崎市内の2施設と多くの被災地に足を運び、全国の支援関係者と連携してヒト・モノ・お金の支援調整にあたってきた講師の方のお話を聞き、自施設の災害対策や同じ地域の施設間で協力できることを再考する契機となることを目的として開催します。

## 3月12日(金) 9時15分～正午

### 内容

- (1) 講話「東日本台風による被災施設から」
  - なごみ保育園（保育）
  - 社会福祉施設みやうち（高齢・障害）
- (2) 講義「東日本大震災発災10年から学ぶ施設間連携の大切さ」
 

講師：JVOAD シニアコンサルタント 園崎秀治 氏
- (3) 交流会「災害時、平時からお互いにできることは？」
- (4) 質疑応答



- 方法 オンライン※参加が難しい場合には、お問い合わせください
- 対象 市内社会福祉施設（保育・高齢・障害・児童養護等）の施設長及び職員等 ※非会員の場合には応相談
- 申込 裏面により3月5日（金）までにお申込みください

#### ～講師紹介～

1994年から全国社会福祉協議会に勤務。

2005～2011、2014～2017年度に全国ボランティア・市民活動振興センターにて災害支援担当として、災害ボランティア活動支援プロジェクト会議や全国災害ボランティア支援団体ネットワーク（JVOAD）を通じて全国規模の支援関係者と連携し、ヒト・モノ・お金の支援調整にあたってきた。全国規模の支援の見立てのため発災直後に被災地へ訪問した災害ボランティアセンターの数は126にも及ぶ。





川崎市社協 福祉部 施設団体事業推進課 あて  
FAX：044-739-8737

【3月5日（金）までにQRコード、FAXまたはメールによりお申込みください】



## 令和2年度 第2回施設部会研修会 参加申込書

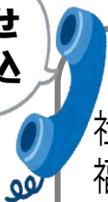


<https://forms.gle/jvvp3txZZBekAjVF8>

施設名	
所在区	川崎・幸・中原・高津・宮前・多摩・麻生・その他（ ）
施設種別	保育・老人・障害・児童・救護・その他（ ）
メールアドレス	※前日までに資料やURL等を送付いたします
参加者（職名）	※複数で参加する場合には、複数の氏名等をご記入ください
参加希望	※希望する参加方法に○を付けてください <b>オンライン参加 ・ オンライン参加（事前接続テスト希望）</b>
質問事項	※講師の方へ事前に質問事項等がございましたら、ご記入ください

※受講をお断りさせていただく場合にのみご連絡申し上げます。  
参加決定通知の送付等のご案内はございません。

問合せ  
・申込



（お申込み・お問合せ先）  
社会福祉法人川崎市社会福祉協議会  
福祉部 施設・団体事業推進課  
電話：044-739-8717  
FAX：044-739-8737  
メール：shisetsu-dantai@csw-kawasaki.or.jp

### 事前接続テスト

日時：3月10日（水）  
午前10時～午前11時  
※事前にURL等を別途送付いたします。



この研修会は皆様からご寄付いただきました共同募金配分金を財源に開催しています。